

多文化共生への架け橋 世界の文化と暮らし出前教室

静岡県多文化共生課では、県民の多文化共生に対する理解促進のため、県国際交流員等を小、中、高等学校、公民館等へ派遣し、母国の文化や暮らしなどを紹介する「世界の文化と暮らしの出前教室」事業を実施しています。(昨年度実績:33回、1,275人)

ぜひ総合学習、社会、英語等の授業、社会人の異文化理解の講座、イベント等で当出前教室をご活用ください。

※講座は、日本語で行います。

(1)講師 (5月7日現在)

期間	国名	講師
4月1日～7月10日	フィリピン	国際交流員 デレヨン・ロイス
7月11日～9月23日	実施不可	
9月24日～3月末	フィリピン	未定

※1 担当講師のスケジュール等により御希望に添えない場合があります。

※2 9月以降の講師については、8月頃公表予定です。

※3 新規講師決定前の予約は可能ですが、新規講師の都合により日程の再調整をお願いする可能性がありますのでご了承ください。

◆国際交流員とは…

国際交流員は、外国青年招致事業により、自治体の国際交流関係業務、地域住民の異文化理解のための交流活動等を行っています。母語に加えて、日本語を流暢に話せます。

(2)出前教室テーマ

	教室名	テーマ、内容 等
1	世界の文化と暮らし 出前教室	・フィリピンの暮らしと文化 (基本情報・衣食住・観光地・通貨・学校生活等) ・国際交流員による「やさしい日本語」の紹介
2	国際交流員による 「やさしい日本語」教室	・静岡県に住む外国人の状況 ・国際交流員による「やさしい日本語」の紹介やクイズ ・「やさしい日本語」で外国人と話すときのポイント

色々な国と交流したいけど、外国語ができないからと諦めていませんか？静岡県に住む外国人に一番伝わるのは、実は日本語です。出前教室で「やさしい日本語」を学び、学校や職場、地域でコミュニケーションをとってみませんか？講座では、わかりやすい動画や楽しいクイズを使って、外国人と日本語でコミュニケーションを取るコツを学ぶことができます。

◆「やさしい日本語」とは…

「やさしい日本語」は、難しい言葉を言い換えるなど、相手に配慮したわかりやすい日本語のことです。外国人、子どもや高齢者、障害のある人など、様々な人に役立つ表現方法の一つです。

(やさしい日本語 e ラーニング ホームページ URL)

<https://www.pref.shizuoka.jp/kurashikankyo/1049844/1002474/1060662.html>



(3)費用負担

費用負担はありません。ただし、公共交通機関での訪問が困難な場合は、送迎をお願いします。また、パソコン、スクリーンなど発表に必要な機材の御用意をお願いします。

(4) 申込手続き等

申込先 静岡県企画部多文化共生課(担当:ロイス、山田)

TEL:054-221-3310 FAX:054-221-2542 Mail:tabunka@pref.shizuoka.lg.jp

- ・ 「申込用紙」を当課まで FAX またはメールにて御提出ください。
概ね実施希望日の1ヶ月前までに御提出ください。なお、年度内の申込のみ受付しております。
予め御了承ください。
- ・ お申込みいただいた学校には、担当者から連絡し、スケジュールの調整等を行います。
- ・ 1団体につき1年度内に、国際交流員1名×1 コマ(45～50分)の対応とさせていただきます。同
一日であれば、最大2コマまで対応可能です。